

第4次芦屋市地域福祉計画策定に向けた見直しの内容について（概要版）

第4次計画施策体系（案）策定の背景

深刻な社会情勢
（生活課題の複雑化や人口減少社会の到来等）

↓

国の施策展開（社会福祉法の改正など）

芦屋市社会福祉審議会・地域福祉部会での意見

検討チームでの検討結果・意見

- 1 市民参加による行政・専門職との協働活動の充実
- 2 重層的な支援体制にむけての既存事業・体制の見直し
 - ・生活困窮+権利擁護
 - ・生活支援体制整備
- 3 多様な主体の参加につながるまちづくりの仕組み

第4次計画項目の分類

1 行政主導

行政が担う地域福祉の体制整備と支援事業
→ 第4次計画 施策体系 **A** へ

2 公民協働

市民と専門家と行政が協働する計画項目
→ 第4次計画 施策体系 **B** へ

企業等と市民・専門家と行政が協働する計画項目
→ 第4次計画 施策体系 **D** へ

3 市民主体

市民主導の地域福祉活動に関する計画項目
→ 第4次計画 施策体系 **C** へ

第3次芦屋市地域福祉計画

- ・重点的な取組施策や事業の進捗状況
- ・推進中の施策や事業の課題、評価、今後の方向性
- ・地域活動を行っている個人や団体の活動状況

市民意識調査での意見

これらを踏まえ、
第4次芦屋市地域福祉計画の施策体系(案)として
4分野・20施策（事業）を設定

第4次計画の施策体系（案）

基本理念
（仮）多様な主体の参加・協働によって、
誰もが安心して暮らせる共生のまちを創造します

A：地域共生社会の推進と庁内外の連携体制整備

1. 地域共生としての生活困窮者自立支援の体制整備
2. 地域連携ネットワークづくりとしての権利擁護支援
3. 包括化に向けた多機能拠点としての保健福祉センター
4. 地域共生推進プロジェクトの設置（庁内連携の強化）
5. 計画進行（管理）のプラットフォームの設置
（庁外連携を視野に）

B：公民協働による地域福祉プログラムの展開

6. 地域共生型の拠点プログラムの推進
7. 多様な仕事の場づくりプログラムの推進
8. 生活支援体制整備の仕組みづくりと活動の推進
9. 地域発信型の公民協働の仕組みづくりと活動の推進
10. 社会福祉法人・民間事業者による社会貢献プログラムの推進

C：市民主体の地域福祉活動の推進

11. ボランティア活動支援と福祉学習の充実
12. 地域福祉アクションプログラム推進協議会の活動
13. ひとり一役活動推進事業の展開
14. 小地域福祉活動の基盤整備
15. 社会福祉協議会による活動支援機能の強化

D：地域福祉とまちづくりの融合の推進

16. 地域福祉とまちづくりのネットワークづくり
17. 「こえる場！」による事業の展開と事務局機能の強化
18. 災害に強い安心・安全なまちづくりの推進
19. まちづくりのための福祉人材研修・研究活動の展開
20. 人口減少や社会変化の対応に向けた共生のまちづくり